



運 営 協 議 会 だ よ り

第8号

代表 近藤 弘文 校長 竹村 郷

第8回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

■日 時 平成31年1月15日 17:00～18:25

■場 所 落合第六小学校 視聴覚室

■司 会 副校長 庖刀 由利子

1. 校長挨拶

2. 内容 校長先生より

【学校関係者評価結果について】

学年別評価をグラフ化することで傾向を掴み教員が共有し対策をたてやすくします

また、A評価（達成している）とC,D評価（あまり達成していない、達成していない）を
前回との%を比較して保護者の意見が見える化し、共有します

その結果より生活指導（きまりと約束、あいさつ身だしなみ、いじめ対応）の評価が低い
特にあいさつ身だしなみは、前回よりは%は高くなっておりますが、A評価の割合が低い
また、低学年のITC活用の授業が低くなっている

☞あいさつは常に懸念される事項ですが、悪い評価だけでなく気持ちの良いあいさつをしてくれた
と褒めて頂くことも多くなっております

全員が良いあいさつが出来ることが望ましいことですが、一部の出来ていない無礼な態度が目立
ちクローズアップされるのも事実です。

出来ない子を出来るようにする指導だけでなく、良くできた子を称賛することで意識改革するこ
とをめざします。

【児童向け学校アンケート結果について】 副校長より

地域との連携のポイントが大きく上がりました 授業の中で一緒に活動することも多くなった
こともあり親しみを感じる事が出来たのでしょう

授業に対してはとても高評価で教員の励みになります

保護者評価では懸念事項のあいさつですが、子どもたちはあいさつしていると評価しています
あいさつしているが声が小さいのか会釈をすることが精いっぱいの子もいるのでは

いじめに関しては注意したり先生に伝えたりすることが出来ますかの項目のポイントが上がって
ます しかし、声に出せない子もいますので注意深くみていきます

携帯、スマートフォンの使用は落合では保有率がまだまだ低いので保護者の管理が高いと思います
意見）スマホを持たないことが良いこととは思いません 学校で使用の指導を早いうちから行うことが
大切だと思います

回答）セーフティ教室やサイバーセキュリティ教室など年に2回行っております

【意見交換】

- ・スマホは遠ざけることが賢明ではなく、使用の注意を徹底することが大事
- ・ゲームでもインターネットは出来るスマホだけではない
- ・担任の先生の名前と顔が一致しないので一覧などを作ってほしい

校長）PTA の方も地域協働学校の方々のことをご紹介して欲しいと言われてますので皆さまの写真を PTA 広報で紹介させて頂きたいと思います。

- ・新宿区の調べる学習コンクールで 2 名全国で賞を頂きました。6 年生、2 年生
- ・中学、高校でもスマホトラブルがどこでも起こることで、買い与えた親の責任です。と言われます。
- ・あいさつをすることでなにながが変わり、良くなるかとか具体的に理由が分かると腹落ちするのではない
か 褒めて実感することが大切
- ・スマホは危険と隣り合わせと大人が自覚して子どもが持つ場合性善説ではなく、性悪説で物事を考える時代だと思います。学校で正しい使い方を教えることは以前から行っていることで大人が怖ろしい道具と自覚することが大事。トラブルに合ったときに相談する器を学校も保護者も持っていること、安心できる大人が側にいる安心感を子どもに伝えることが大事なのは。

【次回の予定】

2 月 1 2 日（火） 17:00～ 落合第六小学校 視聴覚室にて

【出席者】

近藤 弘文、北野 清治、橋田 稔、水上 真理、篠田 邦子、亀井 治子、
竹村 郷、大久保 京子（書記兼務）
庖刀 由利子（副校長）、曾我 明香（少人数指導）
舘 次郎（西落合町会部員、日本ボート協会元理事長）
遠藤 剛（落合第二地区 特別出張所 所長）
久保田 功一（教育支援課）